

# 岩国小学校だより

令和3年(2021年)9月1日

9月号

岩国市立岩国小学校

人は誰でも、他人から認められたいという承認欲求をもっています。この承認欲求が満たされると、自分という存在に自信をもつことができます。自信をもつことで、子どもたちは自己肯定感を芽生えさせます。自己肯定感とは、ありのままの自分自身でも素晴らしい存在なのだという認識です。

自己肯定感が高い子どもは、自分自身を大切にします。そして、自分と同様に他人も大切な存在だという認識をもてるので、人にも優しくできます。岩国小学校が生徒指導の柱に据え、育てていこうとしているのも「自己肯定感」です。一方、自己肯定感が低い子どもは、自分自身に価値を見いだせません。よって、常に不安がつきまといまいます。その影響から、他人に対して優しく接することができないうえに、自己中心的でわがままな性格になりがちです。誰にも認めてもらえない自分自身の存在に混乱している状況です。

では、どのようにすれば自己肯定感が高い子どもに育つのでしょうか。答えは良好な人間関係や、特に大人の言葉かけにその鍵があります。

「ありがとう」と伝えるだけで、子どもは自分の存在が認められたことによるうれしさがこみ上げます。教師も親も上から目線で指示ばかりしては、自己肯定感はやみません。自分自身に価値を見出し、自己肯定感が高まることで、子どもは自分にも他人にも優しくなることができるようになるものです。感謝の気持ちを伝えましょう。子どもの自己肯定感を高めるためにとても有効です。「ありがとう」は魔法の言葉、人から認知されることで、自分の存在自体に価値を見出すことができるようになります。いけないことをした時には、しっかり叱ることも必要ですが、子どもは自分の思い通りにはなりません。ありのままの存在を認め粘り強く改善させる中で、よいところを褒め、感謝の気持ちを伝える・・・。

子どもたちが心豊かに未来を生き抜くことができるよう、我々大人がちょっと視点を変えて子どもたちと関わる、そんな2学期にしていきたいと思います。

## 教員の異動について

プライバシー保護のため、掲載しません。

## 岩国市玖南地区小学校音楽会について

11月に実施予定の岩国市玖南地区小学校音楽会は、岩国市民文化会館の収容人員の関係や新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、残念ではありますが本年度も中止となりましたのでお知らせします。

1学期に取り組んでいた、換気や手洗い、消毒、マスクの着用(活動内容によっては着用しない場合あり)等の感染防止対策を、2学期も徹底して参ります。加えて、厳しい残暑による熱中症への対策も必要です。熱中症も命に関わる危険があることを踏まえ、暑さ指数(WBGT)が高くなった場合、体育の授業や外遊びを中止します。保護者の皆様には、以下の点について、引き続きご協力をお願いいたします。

- 登校前に検温と健康観察を行い、発熱や倦怠感、喉の違和感等の風邪症状があって、普段と体調が異なる場合には、自宅で休養させてください。
- 「デルタ株感染拡大防止集中対策」期間において、同居の家族に上記と同様の症状が見られる場合や家族が濃厚接触者になられた場合も登校を控えてください。
- マスクへの記名と、予備の用意をお願いします。
- 十分な水分(お茶・水)を持参させてください。
- 登校時には帽子をかぶるよう声を掛けてください。

**デルタ株感染  
拡大防止集中対策  
集中対策期間**

**9/12(日)まで**